初版作成日： 2016年05月19日
改訂日： 2018年09月06日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品の名称

製品名称 ：PS-ODFC556
e-STUDIO7516AC Series
e-STUDIO6518A, e-STUDIO8518A
e-STUDIO 7506AC Series
e-STUDIO 8508A, e-STUDIO 6508A

SDS NO.　　ODFC556J-2

推奨用途及び使用上の制限

用途 電子写真用感光体

供給者情報詳細

会社名：東芝テック株式会社
住所 ： 〒141-8562 東京都品川区大崎1-11-1 （ゲートシティ大崎ウエストタワー）
担当部署 ：PS
電話番号 ：03-6830-9100

緊急連絡先 東芝テック株式会社
0120-201-877

2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類、ラベル要素

GHS分類

（注）記載なきGHS分類区分：該当せず/分類対象外/区分外/分類できない
GHS分類区分に該当せず

3. 組成及び成分情報

混合物/単一化学物質の選択 ：

化学的特定名 ： 成型品

成分名	含有量(%)	CAS No.	化審法番号
アルミニウム（円筒基体）	97 <	7429-90-5	-
ポリカーボネート	< 3	-----	-
OPC化合物	< 3	-----	-
有機顔料	< 3	-----	-

----- TRADE SECRET

危険有害成分

毒物及び劇物取締法，安衛法「表示、通知すべき有害物」，化管法に該当する危険有害成分なし

4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合

処置を要しない。

皮膚(又は髪)に付着した場合

処置を要しない。

眼に入った場合

処置を要しない。

飲み込んだ場合

処置を要しない。

医師に対する特別な注意事項

特になし

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

泡、炭酸ガス、ドライケミカル、水を使用すること。

消火を行う者への勧告

消火を行う者の保護

必要に応じ、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

意図される使用においては該当しない。

環境に対する注意事項

意図される使用においては該当しない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

意図される使用においては該当しない。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

通常の取り扱いでは不要

注意事項

品質上、感光体表面を直接手で触れないこと。

配合禁忌等、安全な保管条件

適切な保管条件

直射日光を避け、冷暗所(35℃以下)で乾燥したところに保管すること

子供の手の届かないところへ保管すること

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

許容濃度

適用されない

ばく露防止

設備対策

意図される使用では必要としない。

保護具

呼吸用保護具

意図される使用では必要としない。

手の保護具

意図される使用では必要としない。

眼の保護具

意図される使用では必要としない。

皮膚及び身体の保護具

意図される使用では必要としない。

衛生対策

取扱い後はよく手を洗う。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理的状態

形状 : ドラム

色 : 黄緑色

臭い : 無臭

pH : 適用外

物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲

初留点/沸点 : 適用外

融点/凝固点 : 適用外

分解温度データなし

燃焼性(固体、ガス) : 適用外

引火点 : 適用外

自然発火温度 : 適用外

爆発特性 : 適用外

蒸気圧 : 適用外

蒸気密度 : 適用外

比重/密度: 2.5-3.5(アルミニウムとして)g/cm3

粘度 : 適用外

溶解度

水に対する溶解度 : 不溶

溶媒に対する溶解度データなし

n-オクタノール/水分配係数データなし

10. 安定性及び反応性

化学的安定性

安定

危険有害反応可能性

意図される仕様で危険な反応は予想されない。

避けるべき条件

通常の仕様条件で特になし。

混触危険物質

情報なし

危険有害な分解生成物

炭素酸化物

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(吸入)

適用外

急性毒性データなし

皮膚腐食性・刺激性

データなし

眼に対する重篤な損傷・刺激性

適用外

感作性データなし

生殖細胞変異原性

復帰突然変異原性試験(エームス試験):陰性

発がん性データなし

生殖毒性

生殖毒性リストに収載されている物質を含有していない。

短期ばく露による即時影響、長期ばく露による遅延/慢性影響

特定標的臓器(単回暴露)

データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生毒性データなし

残留性・分解性データなし

生体蓄積性データなし

土壌中の移動性データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

廃掃法、及び、条例に従って処理するか、又は当社係員に渡してください。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号に該当しない

DOT 49 CFR,ADR :危険物に該当しない
IMDG Code :危険物に該当しない
ICAO-TI,IATA-DGR :危険物に該当しない

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法に該当しない。

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

適用法規情報

労働安全衛生法:該当せず

化学物質管理促進法:該当せず

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (5th ed., 2013), UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 19th edit., 2015 UN
Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)
2016 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2018 TLVs and BEIs. (ACGIH)
http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php
JIS Z 7253 (2012年)
2017 許容濃度等の勧告（日本産業衛生学会）

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。